



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

- 国際主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がる
アジア区主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がる
西日本区主題 飛翔たとう ワイズスピリットを胸に 泰然自若の精神で
京都部主題 ワイズにビジョンを、思いやりと共に ~世界のワイズが輪になって~
メネット主題 「愛の心」 ~原点に立ち返って私たちに出来ること~

この世で富んでいる人に命じなさい。高慢にならず、不確かな富に望みを置くのではなく、わたしたちにすべてのものを豊かに与えて楽しませてくださる神に望みを置くように。善を行い、良い行いに富み、物惜しみをせず、喜んで分け与えるように。
テモテの信徒への手紙一 第6章17節18節



「この一年を振り返って」

会長 森 伸二郎

2回目の会長を務めるに当たって「一人が一人を誘って、メンバー倍増」をクラブ目標としました。

キックオフ早々の8月に横浜で国際大会が開催され、京都部から仁科ワイズを西日本区理事として輩出している事もあって、国際大会参加登録費の半分をクラブ負担として大会への参加を呼び掛けたところ、3名のマーシャルを輩出し総勢10人のメンバーの参加を得ることができました。

前期は、サバエワーク、京都部部会、3クラブ合同例会、ワイズデー、部長公式訪問、4クラブ合同クリスマス例会とスケジュールをこなす中、ゲストスピーカーをお迎えしての例会を3回開催することができました。9月は元西日本区理事森本榮三ワイズに「マザーテレサの生き方」で講演をいただき、10月は地域奉仕事業の対象として聴覚障害児キャンププログラム研究会「マイマイ」の活動を紹介いただき、11月は生と死の臨床におけるソーシャルワークを専門とされている金子絵里乃様に「やさしい死生学」についてお話をいただきました。講演後金子様からは「例会のこのひと時は、皆さんにとって至福の時間ですね」との言葉をいただきました。これらゲストスピーカーをお迎えしての例会では、延べ21人のメンバー候補者を例会にお迎えすることができました。

後期に入って2月第一例会では、京都YMCAの教育キャンプをウエルネス事業部長の久保田展史氏に紹介いただき、3月にはプラスワン例会としてNHK番組プロフェッショナルにご出演された田村恵子様「生を輝かせる為に」で講演いただきました。4月のファミリー例会では奈良町を散策、5月は鴨川チャリティーランと楽しめる例会を持ちました。そして最後に大きな実り、ハワイのWest Oahu クラブとのIBCを西日本区大会にて締結する事ができました。

3月11日に突然起きた東日本大震災へは、京都YMCAの緊急街頭募金に参加。またクラブ内でも支援募金を募って、クラブから10万円そしてメンバーとそのOBから約10万円の募金を得て、約20万円を京都YMCAの緊急支援募金とする事が出来ました。

理事ゴールは、Yサ・ユース献金、TOF、BF、CS献金とも個人目標をクリアできたようですが、残念な事に、私の力及ばずで会長目標のメンバー倍増は、一人の入会を迎えただけに終わってしまいました。

入会して10年目に会長を仰せつかり、それから10年目に「会長をやります」と立候補。今から思えば、「ワイズ」の「ワ」も分からずに1回目の会長が終わり、会長を経験して初めて、年を重ねるに連れて「ワイズとは」と言えるようになり、そして「ワイズとは、これだ」と思い込んで、2回目の会長を務めたんですが、終わってみたら「ワイズって何?」という疑問が残ってしまいました。

至らぬ会長でしたが、一年間のご協力ありがとうございました。感謝です。

強調
月間

評価・計画

全ての事業について評価される結果を残し、更なる発展を時期にゆだねる。一年間の事業活動内容を提出し、その評価を得る。

会長主題

豊かな心を求めて
YMCAと共に

Restart!
Aim for double

- 会長 森 伸二郎
副会長 三村 良行
小泉 洋
書記 岡西 博司
会計 永濱 貴章

6月例会案内

11日(土)・12日(日)
西日本区大会

今期は、区大会が地元京都で開催されるので、例会振替となりメンバー全員に区大会を経験して貰うこととしました。

25日(土)
引継例会

今期から次期へのバトンタッチ。一年の活動報告と表彰が行われて、次期役員へバッチ交換が行われます。

例会出席

5月第1例会	12名
5月第2例会	11名
在籍者数	15名
出席率	93.3%
前回出席修正	

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	25,430円

ニコニコ

5月第1例会	10,000円
5月第2例会	0円
累計	59,500円

ファンド

	0円
累計	314,4650円

5月第一例会

2011年5月11日
ウエルクラブ 上野 晃平 ys

5月11日水曜日、平安ホテルにて親クラブのプリンスクラブと共にオリエンテーション例会を開催しました。ウエルクラブで5年間使ってきた、平安ホテルは本例会をもって一時離れることになり、今期最後の例会となります。いままでいろんな企画運営に携わっていただきありがとうございました。

さて例会の内容ですが、プリンスクラブの森会長が持ってきて頂いた資料にて、まず今現状クラブはどういった状況なのかを5段階評価で自己採点してクラブ内の温度差を見比べた。またクラブの長所、短所を書きならべて見つけ出し把握することで、クラブの伸ばしていく箇所、直していく個所をクラブ内で考えていく。いままでそういったクラブを見つめ直すことをやっていなかったのが真剣に考えさせられた例会だったと思います。

資料は森会長が持ち帰られて、分析して今後のクラブ発展につながるヒントが見つかるようまとめていただけるみたいです。よろしくをお願いします。

プリンスクラブの皆さま平安ホテルを使っただきありがとうございました。

5月第二例会 鴨川チャリティーラン

2011年5月22日
北野 功治 ys



5月22日は、毎年恒例の「かもがわチャリティーラン」、今年は早いもので7回を数えています。プリンスクラブでは、今年も5月第2例会の振替でした。

当日は残念ながら朝から寒冷（停滞）前線の南下のため、たいへん雨脚の強い状態になってしまい、予定されていた競技も朝一番の「クォーターマラソン」以外は中止となってしまいました。しかし、雨天決行のため多くのワイズメンズクラブ等が出店する屋台は予定通り行なわれ、プリンスクラブも恒例のホットドッグの販売をしました。私は勝手して11時頃に到着しましたが、三木ワイズ・岡西メネットが焼き上げ販売に、小野ワイズがキャベツ・ソーセージはさみに、三村ワイズがソーセージ焼きに、廣井ワイズ・永濱ワイズ・西村ワイズ・金丸ワイズは販売促進に励んでおられました。岡西ワイズは本部で司会等大活躍をされていました。ホットドッグの販売は今年も順調で、他の屋台より早く売り切れになったようです。そうこうしているうちに、ステージではクォーターマラソンの表彰が行なわれ、引き続き大抽選会へとなだれ込んでいきました。平行してプリンスのテントでは、廣井ワイズが販売額の集計をして下さいました。販売額は今年もYMCAへのプリンスクラブからの寄付になります。

例年通り関西盲導犬協会にもお出でいただき、グッズの販売が行なわれました。盲導犬も来てくれていましたが、大雨のためテントの中で寝ているしか仕方なく寂しそうでした。プリンスクラブからは、金丸Yサ委員長より支援金が贈呈されました。

チャリティーランは日本各地のYMCAで実施されていますが、収益金は病気や障がいを持った子どもたちの支援のために使われます。昨年の収益金の内、およそ3分の1は「日本YMCA同盟全国障がい児支援プロジェクト」に、およそ3分の2は「京都YMCA障がい児支援資金」に分配されました。「京都YMCA障がい児支援資金」は、京都YMCAで行なわれている「わんぱくチャレンジクラブ」・「マイマイ」・「ウイズ・キッズ・スマイル」・「青い空と白い雲のキャンプ」などの活動支援に使われているそうです。当日ステージ上でも、これらのアピールが行なわれていました。プリンスクラブのCS活動で支援することになった「マイマイ」への協力にもなりますし、今後ますますチャリティーランの輪が広がり、発展していくことを願っております。



3月12日(土)、東日本大震災の翌日から13日(日)にかけて、大阪のチサンホテルで開催された。私は、二度目の会長ということであったが、前回の会長をさせていただいた頃には、こんな研修は無かった。数年前、主査をさせて頂いた時には、六甲のYMCAで、こんな体験をしたことを思い出した。西日本区から、次期会長をはじめ、次期の役員等が一堂に会しての研修は、なかなかのものである。総勢、300名くらいは集まったのでないだろうか。

まず最初に、大野元理事の講演があった。「ワイズメンズクラブの未来の為に」というタイトルでの話である。講演の内容は、今一度、視点を変えてクラブを見直そうと言う事である。奉仕、奉仕という前に健全なる交友関係が有ってこそ、素晴らしい奉仕活動が出来るのである。「良い仲間づくり」これこそが、まず必要な事である。この仲間づくりが自己研鑽へと繋がってゆくのである。例会は単なる講演を聴く会ではない。個々の会員のパーソナリティの交流の場である事を忘れずに。そこに最も必要な事は良質の親睦、すなわち「他人の欠点をあげつらわない」という良質の人間関係を養う事にある。

もう、この話を聞いたら、終わり。此処にやってきたかいがあった。後は、実務の件。そして、京都部の方針等。・・・
夜は、みんな酒を交わし親睦である。

京都部の次期会長は、ほとんどが若い人達で、年寄りの私としては、しっかりしなくてはと自分に言い聞かせた一泊二日の研修であった。次期の一年間、みんなと一緒に楽しいクラブライフが送れる様に頑張りたいと思っています。宜しく願いいたします。

東広島クラブからの報告

東広島クラブは突然会長が退会するとのことでバタバタしております。便りにすることもなく休眠状態です。これではいけないとクラブの立て直しをし7月からは元気なクラブにしていきたいと思っています。しかし、西中国部は先月新しく岩国みなみクラブがチャータナイトされ、若いメンバーが多く元気になっています。わがクラブも初心に戻り、がんばっていきます。

東京サンライズクラブからの報告

風薫る5月は、サンライズ恒例の山中ワークです。7日の土曜日に小雨の中ワークを決行しました。一昨年からの大雪、大雨、台風などでくずれかけてしまったグリーンチャペルの湖畔側の目隠しの塀の修復をしました。いったん塀を取り払い、新しい丸太を組み上げて作り直すという作業、参加者も少なく、完成が危ぶまれましたが、日曜日の正午少し前に、予定通り無事完成いたしました。土曜日の夕方から、富士五湖クラブとの合同例会も行われ、卓話者に今年STEPでケニアに行ってきた東京Y-3の関彩也香さんを迎え、しっかりと例会を行いました。例会後、食事を済ませ、暖炉に薪をくべての懇親会は盛り上がり、富士五湖の皆さんが帰った後は、宿泊棟の2階に会場を移し、日付が変わるまで話に花が咲きました。西日本区大会でのDBC交流会を楽しみにしております。

ブリテン一年間の編集後記

ブリテン委員長 北野 功治 ys

ようやく最終号にこぎつけました。今期ブリテン委員長を仰せつかって定時発行を目指しましたが、実際に定時に発行できたのは2回くらいでほとんどは大幅に遅延する結果となってしまいました。早めの原稿依頼や緻密な督促ができればよかったのかもしれませんが、力不足で申し訳ない次第です。

私自身の経験では、ブリテンの原稿執筆があたっている例会は気が重く、終了後もなかなか原稿に取り組みず締め切りが迫ってぎりぎりに、あるいは過ぎてしまってから何とか完成させるという有様です。しかし会員の誰かが報告記事を書かなければブリテンの発行はできません。お忙しい中、快く原稿執筆にご協力いただいた皆さまに感謝し、お礼申し上げます。

最後に目標として掲げておりました「英文ブリテンの発行」も、結局ずるずると目標を遅らせながら発行できないままになってしまいました。IBC締結も迫り英文ブリテンを発行できれば交流に役立ったことを思うと、時間のやりくりをうまくできなかったことが悔やまれます。十分な働きができず不手際ばかりの一年でしたが、どうぞご寛恕いただけますようお願い申し上げます。

「私たち人間は、決して一人では生きられないのです。なぜなら人と共に生きよう生まれてきているからです。人と共に生きるとは、私たちが愛に生きているということです。私たちは愛によって生きているのです。私たちには愛が必要で、愛なしには生きていけないのです。」

私たちYMCA、ワイズメンズクラブがいつも向かい合っている言葉です。東日本の大震災の被災者の方々への支援は勿論ですが、日ごろより小さな子どもたちから青年、お父さん、お母さん、中高年の方々、更には障がいのある方と共に、言葉や文化の異なる外国人の方々とも寄り添って生きることが求められています。

私たちの活動の一つひとつが、具現化するための大きな役割を果たしているかどうか、私たち自身が試されているのではないのでしょうか。

1.YMCAサマープログラム参加者募集!

YMCAでは今年の夏も、子ども達のための楽しいキャンプやスクールを準備しています。全てのプログラムは、まずはお電話にてご予約ください。

受付日時 キャンプ、デイキャンプ
 会員 6月7日(火)～8日(水) 午前10時～午後7時
 会員・一般 6月9日(木)～ 午前10時～午後7時
 電話(075)231-4388 (お問合せも左記電話まで)
 会員先行申込期間に限りFAX・Eメールでもお申し込みいただけます。FAX(075)251-0970
 Eメール campmoushikomi@kyotoymca.or.jp

短期集中スイミングスクール、鉄棒・とび箱が好きになる教室、幼児わくわく運動教室
 会員 6月10日(金) 午前10時～
 会員・一般 6月10日(金) 午後2時～
 電話(075)255-4709 (お問合せも左記電話まで)

2.京都YMCAリトリートセンター夏季準備ワークご協力をお願い

夏季利用の前の準備ワークを下記日程で予定しております。利用者が快適に、活動できるよう準備したくご協力の程よろしくお願ひいたします。

実施日 2011年6月26日(日)
 集合 午前9時30分 解散 午後3時頃
 ワーク内容 草刈・施設清掃・整備など
 お問合せ 京都YMCAリトリートセンター事務局 中村まで 電話(075)231-4388 詳細につきましては改めてご案内させていただきます。

3.京都YMCAサバエ教育キャンプ場設営ワークご協力をお願い

サマーキャンプの季節が近づいてきました。たくさん子ども達がサバエ教育キャンプ場で貴重なひと時を過ごし、成長する事が出来るのも長年にわたるワイズメンズクラブの皆様のお支えの賜物と感謝致しております。今年も以下の日程で設営ワークを予定しております。皆様のご協力をお願いいたします。

実施日 2011年7月3日(日)、7月10日(日)
 場所 サバエ教育キャンプ場滋賀県近江八幡市
 集合 午前8時30分 解散 午後3時

昼食をYMCAで用意させていただきます。まもなく詳しい案内を各クラブにお配りします。恐れ入りますが、ご参加いただく人数を6月18日(土)までにYMCAサバエキャンプ場 担当廣田までお知らせください。電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970

4.ボランティアセミナーのご案内

ボランティアセミナー「死に向かい合う-ホスピスでの経験から」田村恵子さんからのメッセージ
 講師 田村恵子氏 日本に200人いる日本看護協会認定がん看護専門看護師のパイオニアのひとり。ホスピスでがん患者を最後まで看取り、家族への看護にも取り組む姿勢がNHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」で2008年に放映され、反響を呼ぶ。現在淀川キリスト教病院・ホスピス主任看護課長。

日時 6月25日(土) 午後6時30分～8時30分
 場所 京都YMCA 参加費 お一人300円
 がん患者さんとそのご家族へ 第53回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、癌とうまく付き合う為の情報交換の場です。

日時 6月18日(土) 午後7時～9時
 場所 京都YMCA 参加費 お一人300円
 ともお申込は京都YMCA 電話(075)231-4388
 または vb@kyotoymca.or.jp

Happy Birthday

Jun

30日 荒木 利彦

今月のスケジュール

6月

- 4日(土) 東日本区大会 長野県松本文化会館～5日(日)
- 10日(金) IBC歓迎会 祇園「萬燕楽」
- 11日(土) 西日本区大会 ウェスティン都ホテル～12日(日) IBC交流市内観光
- 13日(月) IBC交流 市内観光と交流会「風屋杉原」
- 14日(火) IBC交流 奈良観光
- 15日(水) IBC交流 伊丹空港見送り
- 25日(土) 引継例会 グランドプリンスホテル
- 29日(水) 引継役員会 京都YMCA

役員会報告

<承認された議案>

WestOahuクラブ歓迎会費および交流会費の使い方
 引継例会登録費 メン:無料 メネット・コメント大:5千円
 コメント小:2千円 ゲスト:8千円 メンバー候補:6千円

次期役員構成

会長	岡西 博司
三 役	
副会長	小野 敏明 三村 良行
書記	西村 博司
会計	荒木 利彦
事業委員長	
Aグループ	廣井 武司
Bグループ	森 伸二郎
25周年記念	西村 博司
直前会長	森 伸二郎
次期会長	小野 敏明
メネット会長	岡西 知子